

9月 26日-10月 2日

列王第一 15-16章

73番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

神の言葉の宝

「アサは勇気を持って行動した」（10分）

宝石を探し出す（10分）

王一 16:34 アハブの時代に、ベテルの人ヒエルがエリコを再建した。ヒエルは土台を据えた時に長男アビラムを失い、扉を付けた時に一番下の子セグブを失った。エホバがヌンの子ヨシュアを通して語った言葉の通りになった。

この聖句から、エホバの預言に対する信仰がどのように強められるか。

(塔 98 9/15 21 ページ 8節) 例え、エリコを建て直す者には罰が下るという預言を読み、その成就について考えてみてください。ヨシュア 6章 26節にはこうあります。「その時、ヨシュアは一つの誓いを述べさせてこう言った。『立ってこの都市を、このエリコを建て直す者は、エホバの前にろわれよ。その者は長子を失ってその基を据え、末の子を失ってその扉を立てよ』」。この預言は500年ほど後に成就しました。列王第一 16章 34節にこう書かれているからです。「[アハブ王]の時代に、ベテル人ヒエルはエリコを建てた。その長子アビラムを失って彼はその基を据え、末の子セグブを失ってその扉を立てた。エホバがヌンの子ヨシュアを通して語られた言葉のとおりであった」。*別の例として、ヤラベアムの祭壇は汚されるという列王第一 13章 1-3節の予告を読み、その成就が列王第二 23章 16-18節(ヨシヤは振り向いて山にあった墓を見ると、その墓から骨を取り出させ、それを祭壇で焼いた。祭壇を汚して使えなくしたのである。真の神に仕える人が予告して広く知らせたエホバの言葉の通りになった。") その時、ヨシヤは言った。「あそこに見える墓石は誰のですか」。町の人たちが言った。「あれは、ユダから来た真の神に仕える人の墓です。ベテルの祭壇にあなたがなさったことを予告した人です」。¹⁸ ヨシヤは言った。「誰もその人の骨に触れてはなりません。そのままにしておきなさい」。それで、その人の骨とサマリアから来た預言者の骨は誰にも触れられなかった。)に記録されていることに注目してください。靈感を与えてこうした預言を語らせ、それを成就させることができるのは実在する神だけです。

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。

15~16章には、イスラエル王国のナダブ、バアシヤ、ジムリ、オムリ、アハブといった邪悪な王たちが登場し、殆どのところでヤラベアム名を挙げ、その同じ道を歩んだことに言及。ヤラベアムの背教が北の十部族王国に如何に深刻な腐敗や苦しみをもたらしたかが分かる。今日この邪悪な世の中でも多くの方々は自覚されていなくても同じ背教的な影響力に苦しんでいると言える。それで多少の反対を経験しても、邪悪な苦しみから人々を解放できる良い知らせを伝え続けていきたいと思う。

聖書朗読（4分）王一 15:25-16:7（教励 第5課）

野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）キャンペーン用の話し合いのサンプルに沿って話す。よくある反対意見に対処する。（教励 第12課）

再訪問（4分）キャンペーン用の話し合いのサンプルに沿って話す。「聖書を学ぶべきなのはなぜですか」の動画を紹介する。（再生はしない）（教励 第16課）

聖書研究（5分）暮 レッスン07 副見出し6（教励 第6課）

クリスチャンとして生活する

133番の歌

「キリストの勇気ある兵士」（5分）討議。動画を再生し、次の質問をする。

ベンジャミンとスルティの例からどんなことを学べるか。⇒高等教育などのこの世の中の栄光を求めるのではなく、エホバにお仕えする道を選ぶなら、本当の満足と幸福が与えられる。

①ベンジャミン：大学に行ってさらに勉強するよう招かれた。教師たちは、この招待を受け入れるよう説得しようとした。（こんなチャンスめったにないぞと言う）

自分はどんな人生を送りたいのだろうか？と考えた。野外宣教を助けるために会衆に移動してきた兄弟姉妹を見て、靈的な目標を立ててそれを追い求めるように助けられた。それで、やがて開拓者になることができた。

簡素な生活を送るため農場で働いている。ちょうど必要な分の収入を得ることができる。確かに体力の居るきつい仕事。でも伝道に出かけて、聖書研究生や真理を愛し高く評価する若い人たちに会うと、心が爽やかにされる。聖書を学びたいという願いや真剣さを見ることができるから。

今4件の聖書研究を持っている。エホバの証人ではない父も定期的に集会に出席し聖書を研究している。これらの祝福全てを通して、この生き方こそ本当の満足と幸福を与えてくれることが分かった。エホバに仕える道を選んだことは人生で最善の決定だった。

②スルティ：伝道や集会から帰って来ると、近所の人々がやってきてどうしてそんなことをさせるのか？とても良い子で勉強ができるのに、どうして大学に行かせてあげないのか？というようなことを言った。

父はエホバをどんなときにも現実の存在と見れるよう、いつも助けてくれた。母は正規開拓者として奉仕している。自分の経験や宣教の喜びについて話してくれる。それで高校を卒業してすぐに開拓奉仕を始めた。

周りの人たちの圧力に負けないようエレミヤ29:11に助けられた。エホバが私に素晴らしい将来と希望を与えようとしてくださっているということを確信できた。

組織の活動の進展（10分）「組織の活動の進展」の9月の動画を再生する。

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン20

閉会の言葉（3分）

103番の歌と祈り

神の言葉の宝

アサは勇気を持って行動した

アサは清い崇拝を熱心に擁護した。 ([王一 15:11, 12。塔 12 8/15 8 ページ 4 節](#))

アサは勇気を持って行動し、 崇拝が家族の絆より重要であることを示した。 ([王一 15:13。塔研 17.03 19 ページ 7 節](#))

アサは間違いを犯したが、 エホバはアサの良い性質に注目し、 忠実な人と見なした。 ([王一 15:14, 23。洞-1 39 ページ 7 節](#))



考えてみよう：「私は清い崇拝を擁護するために真剣に努力しているだろうか。家族を含め、エホバから離れた人との交友を絶っているだろうか」。 ([ヨハ二 9, 10](#) キリストの教えを踏み越え、その教えに従い続けない人は皆、神と結び付いていません。キリストの教えに従い続ける人は、父とも子とも結び付いています。 10 キリストの教えに従わない(*とは違うことを教える)人があなたたちの所に来たら、家に迎え入れてはなりませんし、あいさつの言葉を掛けてもなりません)

[^] ([王一 15:11, 12](#)) アサは父祖ダビデのように、エホバから見て正しいことを行った。 12 彼は国から神殿男娼を排除し、父祖たちが作った汚らわしい偶像*を全て取り除いた。

ヘブライ語で「ふん」を意味する言葉と関連があると考えられる、嫌悪を表す表現。